

2010年5月18日
株式会社ゼットエムピー
ベクター・ジャパン株式会社

※本プレスリリースは株式会社ゼットエムピーとベクター・ジャパン株式会社の共同プレスリリースです。
各社から重複して配信される場合がありますこと予めご了承ください。

カーロボティクス・プラットフォーム「RoboCar®」と総合測定ツール「CANape」 XCP による接続へ

株式会社ゼットエムピー(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)とベクター・ジャパン株式会社(東京都品川区、代表取締役社長:古賀 逸平)は、ZMP のカーロボティクス・プラットフォーム「RoboCar®」とベクター・ジャパンの適合ツール「CANape」を、汎用的な測定適合プロトコルである XCP で接続することで合意いたしました。これにより、自動車および次世代モビリティ開発を促進する強力な開発環境が誕生します。

RoboCar <http://www.zmp.co.jp/e-nuvo/jp/robocar.html>

CANape http://www.vector-japan.co.jp/vj_canape_jp.html

【効果】

1. RoboCar における ACC の開発を加速

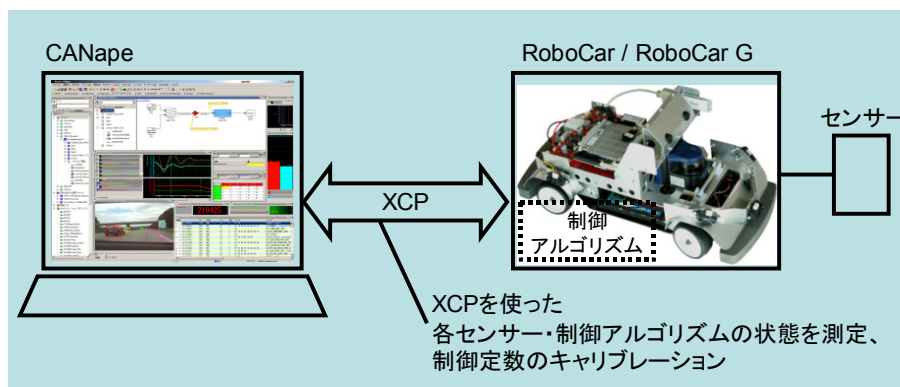
RoboCar は、ACC(Adaptive Cruise Control)をもつ 1/10 サイズのロボットカーとして使用することが可能であり、CANape には ACC における測定および適合が可能です。よって、実車での測定適合として実績のある CANape を RoboCar に使用することにより、実車無しに開発が可能となり、開発を加速することが出来ます。また、実車無しに教育・研修が可能となります。

2. 総合的な測定適合環境を実現-ECU を視覚化-

CANape と RoboCar は XCP によって接続します。この接続により RoboCar に接続されている各センサーのみならず、制御しているソフトウェアの動作の視覚化までも可能になります。視覚化されたソフトウェアの動作結果に基づき、動作を決定する定数を変えることも CANape から可能になります。

3. 1/10 サイズロボットカーから実車両へのシームレスな移行

RoboCar で開発に使用した CANape はそのまま実車両で同じ開発環境として使用することが出来ます。また、RoboCar での開発に使用した測定データとの比較や決定した制御の定数の移行などが可能です。



CANape と RoboCar による先進的な車両制御開発環境の実現例

【製品概要】

■ 1/10 スケールロボットカー「RoboCar®」

<http://www.zmp.co.jp/e-nuvo/jp/robocar.html>

RoboCar は、ステレオカメラによるリアルタイム画像処理(NEC エレクトロニクス製高速並列画像処理チップ IMAPCAR 搭載)を始めとする充実した環境認識機能を高精度・高剛性の 4 輪台車に搭載した、1/10 サイズの電気自動車プラットフォームです。ロボットには Linux の開発環境が搭載されており、C 言語で開発が可能です。RoboCar により、自動運転、行動計画、衝突(障害物)回避、協調(交通)制御、といった分野で構築したアルゴリズムを、1/10 サイズのロボットカーで検証することができます。



■ ロボット×超小型電気自動車「RoboCar® G」

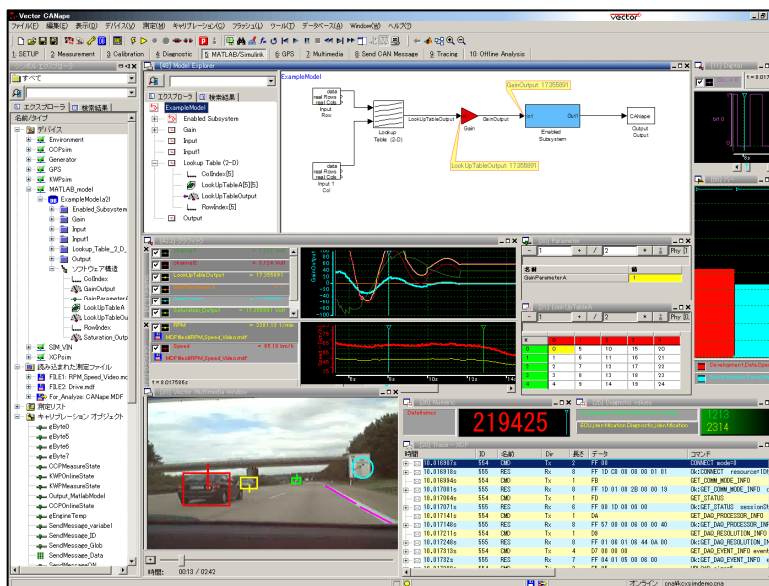
<http://www.zmp.co.jp/e-nuvo/jp/robocar-g.html>

実使用に近いサイズでの研究開発ニーズに応えるため、電気自動車プラットフォーム開発を行う群馬大学次世代 EV 研究会の成果物である超小型電気自動車に、1/10 スケール RoboCar で培った技術、ノウハウを付加しました。



■ CANape

CANape は ECU の内部状態から CAN/LIN/FlexRay などのネットワークやアナログとセンサー、GPS やビデオなどを統合的に測定し、ECU の適合(キャリブレーション)を行なうツールです。ECU の測定および適合を実現するための手段として XCP と呼ばれるオープンな汎用プロトコルを使用することが可能です。



株式会社ゼットエムピーの概要

株式会社ゼットエムピーは、2001年1月、文部科学省傘下の科学技術振興機構(JST)の研究成果である人型二足歩行ロボット PINO の技術移転を受け設立。2005年世界初の家庭用二足歩行ロボット nuvo を発売し、2007年には家庭用自律音楽ロボット miuro を発売。日本ロボット学会実用化技術賞、経済産業省「今年のロボット大賞 2007 最優秀中小・ベンチャー企業賞」を受賞。ロボットを活用したエンジニア教育カリキュラム教材 e-nuvo シリーズは「今年のロボット大賞 2008 優秀賞・中小企業基盤整備機構理事長賞」を受賞。累計 3,000 台の販売実績を重ねています。また、2009年以降、社会的課題である「安全とエコ」に対しては次世代自動車研究用プラットフォーム「RoboCar®」及び「RoboCar® G」を、「ヘルスケア」に対してはジャイロ・加速度、地磁気センサー一体型モーションセンサー「IMU-Z」をラインナップに加えるなど、ロボット技術やサービスによるイノベーションを追求し続けています。

株式会社ゼットエムピー ホームページアドレス

<http://www.zmp.co.jp/>

ベクター・ジャパン株式会社およびベクター・グループの概要

ベクター・ジャパン株式会社は、1998年に車載ネットワーク開発用のソフトウェアツールおよびソフトウェア・コンポーネントを開発・販売するドイツ、ベクター・インフォマティク(Vector Informatik GmbH)の日本法人として設立されました。ベクター・グループはドイツ、日本のほかに、アメリカ、イギリス、フランス、スウェーデン、韓国、インド、中国にも拠点をもち、グループ全体で約 870 名の従業員を擁し、車載ネットワーク開発用ツールおよびソフトウェア・コンポーネントの分野では世界のリーディングプロバイダーとして認知されています。CAN はもちろん、LIN、MOST、FlexRay、AUTOSAR に関わるトータル・ソリューション・プロバイダーとして、上流設計、開発、実装、テスト、検証にわたる V 字プロセスをカバーする製品群と各車載ネットワークの技術や開発ツールの使い方に関する専門トレーニングを提供しています。また、自動車分野で培ったノウハウを商用車、輸送機関、制御工学などの自動車以外の産業にも提供しています。

ベクター・ジャパン株式会社 ホームページアドレス

<http://www.vector-japan.co.jp/>

■本件に関する報道関係者のお問合せ先

株式会社ゼットエムピー 広報担当 今西
TEL:03 (5802)6901 FAX:03 (5802) 6908
E-mail: imanishi@zmp.co.jp

ベクター・ジャパン株式会社
マーケティング・コミュニケーション課 横山
TEL: 03-5769-6981 FAX: 03-5769-6975
E-Mail: shinsuke.yokoyama@vector.com

■本件に関する一般のお問合せ先

株式会社ゼットエムピー 営業部
TEL:03 (5802)6901 FAX:03 (5802) 6908
E-mail: e-nuvo@zmp.co.jp

ベクター・ジャパン株式会社 営業部
(東京) TEL: 03-5769-6980 FAX: 03-5769-6975
(名古屋) TEL: 052-957-2471 FAX: 052-957-2469
E-Mail: sales@jp.vector.com